

町民の信頼づくりを基本に活動します

菰野町議会

民政クラブ会報

No.21

バブル崩壊後、わが国は、一九九〇年代の失われた十年を経て、経済の回復には程遠く閉塞間の中にあります。

これまでわが国産業を支えてきた製造業は、国際化の流れの中で、海外へとシフトし、国内の産業の空洞化現象がより深刻化しています。

その流れは、昨年十二月の世界貿易機関(WTO)加盟に見られる中国の台頭により、更に加速しています。また国内金融機関も不良債権の重圧にさいなまれ続け、いまだ新しい時代のビジネスモデルを見出されていないのが現状です。

国民の期待を一身に受けて成立した、小泉内閣の掲げる構造改革路線は、残念ながらもまだ具体的な解決の道筋が見出されていないのではないのでしょうか。

六月議会で、私たち民政クラブは、三位一体の改革を早期に実現するよう意見書の提出を致しました。

国から地方への権限委譲が進められ、自分のまちは自分でつくるといふ時代へ向かいつつあります。

個性ある菰野町のまちづくりの為に、町民の皆さんの声を生かすことが重要であると考えます。「個人が主役となり、より尊重される社会」でなければならぬと考えます。

菰野保育園

新築工事始まる

菰野保育園新築工事は、二回の入札談合情報が寄せられ、着工が大変遅れていました。最終的に町長は、菰野町に実績がある業者と随意契約を結ぶと発言をし、大和ハウス工業と契約をいたしました。

議会としては、建設中止となると十四年度補助金を返上しなければいけない実情、保育園児が、すでに仮設園舎にて保育をしている現状を考え民政クラブは、今回の工事請負契約に賛成を致しました。「反対者女性議員一名」

公共工事の

透明性・効率性向上を

菰野町では、談合防止策及び入札制度改革にむけて検討を重ね、七月一日から郵便入札制度の確立と最低制限価格の見直しが実施されます。

談合防止の観点と、発注者として健全な企業経営のもと、適正な技術力を有する企業が、品質の確保、労働災害の防止、元請け下請けの関係維持の点から設計図書に基づき、必要な価格を決定することが不可欠である事から、最低制限価格の見直しがなされました。まだまだ課題はありますが、今後検討していくということで特別委員会も了承いたしました。

公共工事標準請負契約約款に示されているように、わが国の社会資本整備においては、現在発注者と受注者という二者構造により事業が進められているのが現状です。

先進国では、第三者技術者集団(コンサルタント)がプロジェクトの執行経過を第三者的立場から管理する機能を持っています。わが国も第三者執行形態の導入も、今後考えていかなければいけないのではと考えます。私たち民政クラブは、地元業者育成と併せて、透明性・公平性・客観性のより一層の向上を図るため、入札制度改革に取り組みます。

菰野町では平成十五年度から二十二年度までの公施設整備計画が示されました。

その内容は、町民の皆さんより特に要望の強い、図書館等生涯学習施設建設や、教育施設を始めとする公共施設の耐震補強、児童数の増加に伴い手狭となった竹永小学校の改築工事・朝上小学校体育館改築等が計画されています。

財政厳しい状況の中での計画は、様々な手法を検討しての計画でなければいけません。今後の菰野町発展の為に民政クラブは、皆様の期待に応えます。

急ぎよ 告訴取り下げ

名誉毀損問題

今年二月行われた町長選挙告示後、名誉毀損で菰野町議会民政クラブを告訴していた前菰野町議会議員(K氏)は、四日市西警察署に、急ぎよ告訴を取り下げました。

町民の皆様には大変ご心配をかけた。

民政クラブは、今後も情報公開の原則、報道の自由を守り、町民の皆様には真実を伝えていきたいと思えます。

民政クラブ七名の議員が質問に立つ 第2回定例会

安心・安全なまちづくりを進めます

まちづくりについて

代表質問 佐藤孝幸

自然豊かな菰野町を全国にアピールしていくには、どのようにしていけばよいのか？県外の人たちには、なかなか「こもの」と読んでいただく事ができません。この菰野町を全国に知ってもらうためにも、観光のまちづくり、福祉のまちづくりに、力を入れるべきではないでしょうか。

「答弁」今後検討してまいります。

粗大ごみの収集について

一般質問 矢田富男

菰野町の粗大ごみの収集は家具、テーブル、ソファーなどの搬入は、五十センチにして金具類は分別することになっていきます。この事を大変苦痛に感じている人が見えます。特に、高齢者・女性だけの世帯では、壊す道具もなく、運ぶ事も出来ないとの事があります。このような人たちの為にも、見直す時期に来ているのではないのでしょうか。

「答弁」検討する時期に来ていると考えます。



消防行政と教育問題について

一般質問 中山文夫

神戸市で起きた消防士の二次災害による死亡事故を踏まえた今後の対応と、東南海地震が予想される中、小・中学生に救急法など防災教育の実施を要望しました。又、教師、生徒、保護者の中で信頼関係を損なわれないよう要望しました。

「答弁」救急法については実施したいと思えます。

高齢者福祉について

一般質問 黒田勝

少子高齢化が進むなか、高齢者保健福祉計画が作成されましたが、介護保険の現状はどの様になっているか。ケアハウスについては、今後どのような考えをもっているのか、尋ねました。

「答弁」必要であると思えます。

環境にやさしい

ゴミ行政について

一般質問 諸岡文人

人間社会では、暮らしてゴミとの関係を、否定する事は出来ません。菰野町でも、資源回収事業が行われていますが、事業効果をあげる為に月一回の収集を増やす事が、不法投棄の減少になるのでは、と質問しました。

「答弁」検討をしてみたいと思えます。

議会質問のきまり

議会質問は各自一時間の範囲で質問をします。(今回紙面上一問だけ簡潔に掲載をしています。)

個人情報保護法の

取り組みについて

一般質問 伊藤泰範

今年八月から住民基本台帳ネットワークシステムの二次稼働が始まります。厚生労働省は、個人情報保護の徹底を求めています。漏洩すれば大変なことになります。菰野町ではどのようなセキュリティ対策をしていくのか、質問しました。

「答弁」充分気をつけていきたいと思えます。

シックススクールについて

一般質問 内田親根

建物の新築、増改築時に使われる建材に含まれる化学物質で、体調が悪化するシックススクールが全国で問題になっています。菰野町では、シックスハウス症候群に対して、どのような対応をしているか、質問しました。

「答弁」充分見守っていききたい。

富男	93 - 4045
孝幸	96 - 0623
泰範	93 - 1768
親根	96 - 4834
勝	96 - 0774
文夫	94 - 3463
勲	96 - 0225
文人	96 - 0366
昇	94 - 2882

ご意見をお待ち
しています。